



Event

情報セキュリティ 対策セミナー開催！

セキュリティ被害の 最新動向と対応策 についてご紹介します

富山会場

6月19日(火) 14:00～

北日本新聞 創造の森
越中座

福井会場

6月20日(水) 10:00～

中小企業産業大学校
1階 特別研修室

金沢会場

6月20日(水) 14:30～

金沢勤労者プラザ
1階 101研修室
セミナーの詳細については弊社営業担当がお持ちするパンフレット、HPをご覧ください。

Solution

Oens サイバー攻撃 メール訓練サービスって？

誕生のきっかけは HCS 社内の試みから

セキュリティ対策の観点から「怪しいメールは開かずに削除する」とセオリーとしては言われています。

しかし、「頭では理解していても、いざ実際に出来るのか？」ということから2013年よりHCSは社内訓練を始めました。その取り組みと蓄積したノウハウをお客様へ還元できればと思い、サービス化されました。(ちなみに直近では、5/1に社内訓練を実施しました。)

株式会社 トンボ飲料 様

(所在地：富山県富山市)

Case Study

メールの脅威に対し、社内訓練で重大被害を防止！

創業1896年の同社は、現存する日本最古のラムネブランドを有する清涼飲料メーカー様です。ラムネの他にも、販売シェア世界No.1を誇る『シャンメリー』や、独自製法のノンアルコールワイン、高齢者や介護が必要な方向けの飲料・ゼリーなど、多数の自社ブランドを展開されています。

また同社はOEM・ODM製造にも注力されています。「難度の高い仕事に挑戦する」姿勢のもと、お客様の更なるニーズに応えるため、今年4月には「新パウチゼリー工場」を稼働されました。本号では、ますます巧妙化するメールの脅威に対し、社内訓練として『Oens サイバー攻撃メール訓練サービス』をご採用いただいたお話しを経営管理部 情報システム課 係長 船木様



経営管理部 情報システム課 係長 船木様

—— メール社内訓練を実施されたきっかけを教えてください。

船木：実際にお取引先様を装った標的型攻撃メールが社員に届き、相談を受けたのがきっかけです。当社では製造ノウハウやお取引先様の重要情報を数多く保持しているため、『もしPCがウイルスに感染していたら』と想像するだけでゾッとします。120年以上かけて築いたお取引先様からの信用を一瞬の事故で失うことは絶対にあってはならないと思ひ、セキュリティをより強化できないか検討していました。

—— 弊社のサービスをご選定いただいたのはどうしてですか？

船木：セキュリティ対策については信用できる企業でないとなかなか相談しづらいですが、HCSさんとは以前からお取引があり、安心して相談できると思ひました。

他社さんのサービスも検討しましたが、シンプルなサービスで実施しやすかったこと、訓練前から訓練本番までの体制・サポート面が魅力的であったこと、コスト面も思っていた金額よりリーズナブルであったことで採用を決めました。

—— 嬉しいお言葉ありがとうございます。訓練を実施される際に工夫された点を教えてください。

船木：HCSさんとの打合せの中で、どのように訓練すればより効果的か、とても悩みまし

た。社員の攻撃メールに対する判断・対応を把握するための工夫は「メールの文面」、「複数回の送信」、「事前告知範囲」の3点ですね。

文面は、HCSさんからサンプルをいくつか受取り、社員が反応するよう加工しました。

複数回の送信は、一斉送信では社員個人の判断を正確に掴めないため、メールアドレスを頭文字順で並び替え、部署・役職の偏りなく3分割し、3日に分けて送付しました。

事前告知範囲は、「社長にのみ事前にお伝えします。」と社長了承のもと、部署・役職問わず、社長を除く全社員に内密で実施しました。

—— なるほど。効果はいかがでしたか？

船木：訓練以降も被害は出ず、社員も以前に増して警戒し、怪しいと思った場合にはすぐ相談してくれるようになりました。セキュリティへの意識が高まったと思ひます。今後も外部媒体制御の強化などITツールと社員教育でお取引先様に安心していただけるようにしていきたいと思ひます。

—— 本日はありがとうございました。



今春稼働された新パウチゼリー工場外観

Trend 情報セキュリティ 10大脅威 2018 発表

情報処理推進機構(IPA)が『情報セキュリティ10大脅威 2018』を発表しました。これは、昨年に社会的影響が大きかった情報セキュリティ上の脅威を日本国内の有識者・企業によってランキングされたものです。内容を見ると全国ニュースでも取り上げられた事故や、身近でも耳にする被害が見受けられ、もはや他人事ではない状況です。

ランサムウェアによる業務停止や標的型攻撃による顧客情報の漏えいといった事故が実際に起こったとしたら・・・。

仕事でITを使う際の考え方は車の運転と一緒にではないでしょうか。適切な利用と安全対策で事故はグッと減ります。6月19日・20日開催の対策セミナーでは、より詳細なお話を予定しております。関心をお持ちの方は本セミナーを活用ください。

順位	組織向け脅威
1	標的型攻撃による被害
2	ランサムウェアによる被害
3	ビジネスメール詐欺による被害
4	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加
5	脅威に対応するためのセキュリティ人材の不足
6	ウェブサービスからの個人情報搾取
7	IoT 機器の脆弱性の顕在化
8	内部不正による情報漏えい
9	サービス妨害攻撃によるサービスの停止
10	犯罪のビジネス化 (アンダーグラウンドサービス)

出典：独立行政法人 情報処理推進機構セキュリティセンター
『情報セキュリティ10大脅威2018 15ページ』より引用

Solution クラウドでFAXを電子化!

時間を要してしまう受信FAXの保存・返信・転送作業。従来、電子化するためにはサーバの準備、ソフトウェアの準備が必要でした。クラウドサービスの利用でFAX番号はそのままに電子化を実現できます。気になるサービス詳細は弊社までお気軽にお問合せ下さい。

「紙」FAXのやりとり
あるあるチェック

- 仕分けが煩雑・・・
- 紛失が怖い・・・
- 探しづらい・・・
- 対応状況が見えづらい・・・

サービスを利用すると・・・

- 1 FAXをイメージデータとして管理。ペーパーレス化を実現!
- 2 受信したイメージは相手の発信者番号により自動で仕分けを実現!
- 3 「コメント」「未処理」「処理済み」などの状態の記録管理を実現!

Events MEX 金沢に出展しました。

当日は、「現場の実績を自動的に収集できる製品(ターコイズEASY-IoT)」をはじめ、製造現場や事務作業の負担を軽減できるソリューションをご紹介いたしました。たくさんのご来場、御礼申し上げます。



↑HCS展示ブースの一幕
おかげさまで大盛況でした。

HCSのよここがお



あおき わたる
青木 渉さん
(2017年度入社)

営業本部
富山ソリューション営業部

Q. 現在の業務内容は?

昨年12月に入社し、富山を中心に県外のお客様も担当させていただいております。前職は別業界でしたが、その経験を生かし、お客様へより良いご提案ができるように頑張ります。よろしくお願いたします。

Q. 休日の過ごし方は?

登山に出かけます。先日も尾瀬に行きましたが、歩きながら眺める景色が最高でした。夏山に行きたくて、早く梅雨が終わらないかとうずうずしています。



▲友人との登山。満面の笑み@尾瀬

編集後記

今月お邪魔したトンボ飲料様は『ラムネ』や『シャンメリー』で有名ですね。私も子供のころ、ビー玉を取ろうと必死になったり、クリスマス会での乾杯など楽しい思い出ばかりです。子供だけでなく、世代を超えて愛される製品を世に出される同社。筆者は、『富山ブラックサイダー』がお薦めです。味は、ブラックラーメンそのもの。そのまま飲むのも美味しいですが、一押し飲み方はお酒の割り材として飲む『黒割』です。焼酎・ウイスキーも良いですが、ビール割りか筆者にはピッタリでした。もうすぐジトとする梅雨入り。『ラムネ』と『黒割』が一番美味しい夏を楽しみに、6月も頑張りましょう!(みずの)





北陸コンピュータ・サービス株式会社

営業本部 ソリューション創造推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4
TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843
URL; <https://www.hcs.co.jp>



ISO27001
情報セキュリティセンター
富山センター
金沢センター
国保連合会サービス部



ISO27017
情報セキュリティセンター
富山センター
運用統括グループ



ISO9001
システム本部
情報サービス本部
SIビジネス本部
金融ビジネス本部

お問い合わせ



11820044(10)